

履修系統図：2018子ども運動教育学科

系統	内容	1年	2年	3年	4年	
基礎科目	体育系大学の学生として自らの課題を発見し、探求していく能力の伸長	導入演習 情報処理 学習基礎教養演習				
	体育系大学の学生として人文・社会・自然の3分野の基礎的知識を身につけ、専門科目の理解の基礎を築く	哲学入門 → 現代の思想 心理学概論 → 人の心と行動 日本の文化Ⅰ → 日本の文化Ⅱ 社会学概論 → 社会構造と人間関係 消費経済とスポーツ → 世界経済・日本経済とスポーツ 法学 歴史学入門 → 歴史と人間 生物科学 → エコロジ概論 教養数学 体育系大学の基礎教養 →	ことばと人間A → ことばと人間B	仙台大学の専門教養演習Ⅰ → 全学教養演習	仙台大学の専門教養演習Ⅱ → 仙台大学の専門教養演習Ⅲ	
	体育系大学の学生として英語その他の外国語の習得を通じ、各国文化の理解と自らの情報発信を目指す	英語A(含外国語コミュニケーション) ↓ 英語B(含外国語コミュニケーション) →	イングリッシュ・リーディングA → イングリッシュ・リーディングB → 英会話A → 英会話B →	イングリッシュ・トランスレーション スポーツ&イングリッシュ ドイツ語Ⅰ → ドイツ語Ⅱ スペイン語Ⅰ → スペイン語Ⅱ		
			中国語Ⅰ → 中国語Ⅱ 韓国語Ⅰ → 韓国語Ⅱ			
			日本語Ⅰ → 日本語Ⅱ → 日本語Ⅲ → 日本語Ⅳ			
	体育系大学の学生として充実した生活を送り、社会人として生きるための基本的態度や知識を身につける	キャリアプランニングⅠ →	キャリアプランニングⅡ →	キャリアプランニングⅢ		
	教育・保育	保育者に必要な基礎理論や制度、方法論を学びます。	教職論C } →	教育の基礎理論B } →	教育方法論B	
			体育講義 } →	教育の制度B } →	教育と社会 保育原理 →	保育課程論 保育内容総論 保育内容指導論
	幼児	幼児保育の指導を行うための理論と方法を学びます。	幼児体育論 } →	幼少年体育論 } →	幼児健康教育論 幼少年スポーツ教育論	
			子どもと発育 } →	幼児体育指導論 } →	子どもの安全管理	
対象理解	教育・保育の対象としての子どもを適切に理解するための理論と方法を学びます。	子どもとあそび } →	幼児理解の理論と方法 } →	子どもとことばⅠ		
		子どもの生活Ⅰ } →	子どもの心理学Ⅰ } →	子どもとことばⅡ		
表現技能	教育・保育の現場に必要な表現活動の理論と方法を学びます。	音楽表現Ⅰ } →	絵画・造形表現Ⅰ			
		音楽表現Ⅱ } →	絵画・造形表現Ⅱ 運動・身体表現Ⅰ } →	子どもリズム表現		
福祉・児童	保育者にとって必要な社会福祉・児童福祉の理論と実際を学びます。	社会福祉 } →	社会的養護内容 } →	社会的養護		
			児童家庭福祉 家庭支援論 } →	保育相談支援		
		相談援助 } →				
演習・実習	講義で得た知識・技能を演習で発展させ、実習に向けたより実践的な力の獲得を目指します。実習では講義や演習で獲得した知識・技能をもとに、保育実践について学びます。			教職総合演習(幼稚園) →	教職実践演習(幼稚園)	
				幼稚園教育実習Ⅰ(事前・事後指導) →	幼稚園教育実習Ⅱ	
				保育内容演習(健康)	保育実践演習	
				保育内容演習(人間関係)		
				保育内容演習(環境)		
				保育内容演習(言葉)		
		保育内容演習(表現)				
		保育実習指導Ⅰ →	保育実習Ⅰ	保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 保育実習Ⅲ		
			保育実習指導Ⅱ } →			
研究	4年間の学びの集大成として卒業論文に取り組みます。				卒業論文	